



自分の思いを伝える

校長 佐藤 由栄

早いもので新しい年、令和6年も1か月が過ぎようとしています。

今年は元日に能登半島で地震が発生し、その復旧・復興が十分に進まない中でのスタートとなりました。二十四節気の「大寒」も20日に過ぎて、このまま春を迎えそうな気配です。

学校では、早くも春の卒業に向けての様々な活動が始まり、年度末に近づいていると感じるこの頃です。

さて、1月19日に皇居で恒例の「歌会始の儀」が行われました。

今年のお題は「和」。国内や海外から15270首の応募があり、その中から10首が入選になりました。そして、最年少で入選した新潟市の女子高生の短歌がこの場で読み上げられ、ニュースでも紹介されていました。それは次の歌です。

それいいね 付和雷同の私でも この恋だけは 自己主張する

私は短歌や俳句などに専門的な知識はありませんが、この歌会始で読まれる歌はいつも楽しみにしています。感性を發揮した素晴らしい歌が紹介されるからです。今年は、この歌にはっとさせられました。

作者の高校生は、この歌に友人の意見にいつもなんとなく同調してしまう欠点を直したいという気持ちを込めたそうです。お題の「和」を語源から調べ、付和雷同しがちな自分でも恋で強くなるという対比を表現したと言います。短い言葉の中に、その思いがよく伝わります。

この「和」という漢字には、日本的なという意味の他に、「和らぐ・穏やか」や「仲良くする・争いをおさめる」という意味があります。また、私たち日本人が大切としている考え方でもあり、聖徳太子の「和を以て貴しとなす」以来、日本文化の隅々にまで行き渡っています。

それが日本人の美德の1つとなっていますが、逆に自分の思いを伝えるのが苦手だったり、むやみに他人と同調したりして、外国の人からすると何を考えているのか分からないという欠点にもなっていると言います。

これからのグローバル化された変化の激しい社会においては、自分の思いや考えを相手にしっかり伝えたり、それをもとに対話したりという力が求められてきます。この大切さを上記の高校生の歌を見て再確認することができました。



学校では、2月14日の午後に、来年度からのコミュニティ・スクールの本格実施を踏まえ、「どんな学校にしたいか」を話し合います。6年生の子どもたちから、それぞれの思いや考えを主張してもらい、それをもとに自治会長さんや民生委員さん、PTA役員の方、コミュニティ・スクール準備委員の方と意見を出し合い、よりよい学校の在り方を協議します。子どもと大人双方の、それぞれのどんな思いや主張が出されるか楽しみです。

令和5年度 燕北小学校 学校評価結果

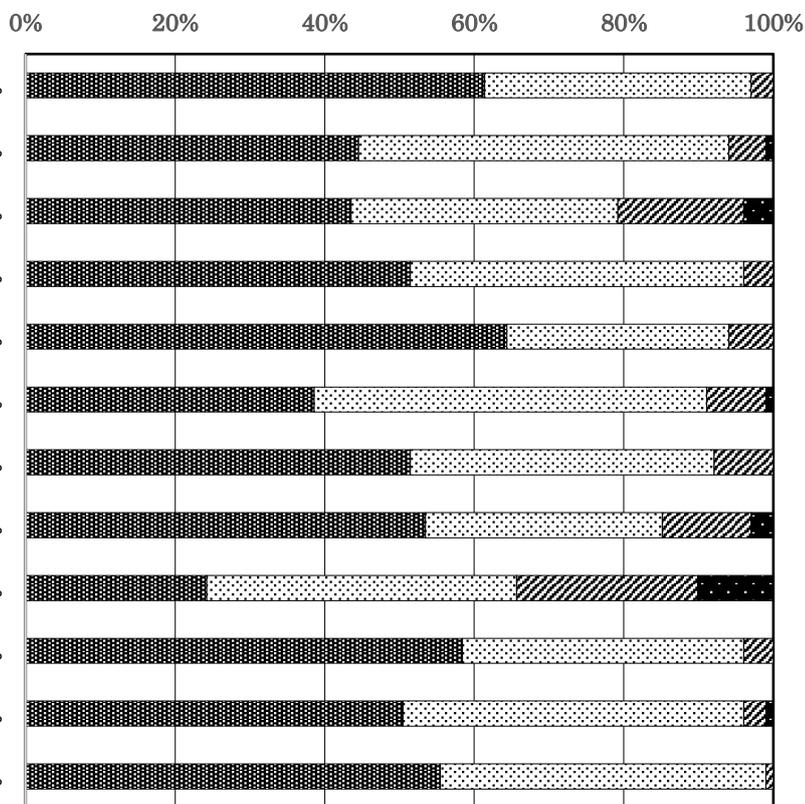
	【目標】	達成率	具体的な取組
学びをきたえる	(1) 国・算のワークテストで、80点以上の児童を85%以上にする。	国語A93.7% 算数A87.3%	<ul style="list-style-type: none"> 授業→プレテスト→補充指導→ワークテスト→補充指導のサイクルで指導した。 長善タイムを活用して、苦手な子どもへの支援を含めた補充指導を行った。
	(2) 家庭学習に、各学年の目標時間以上取り組んだ児童を80%以上にする。	B 78.3% 前期：79.0% 後期：77.7%	<ul style="list-style-type: none"> 各学年の目標で「学年×10分×7日間」以上を意識付けて取り組ませた。 計画的に進められるように、学習予定を立てられるカードを活用した。
	(3) 「文をよく読んで、書かれていることについてよく考えた」と評価する児童を80%以上にする。	B 78.6% 前期：75.8% 後期：81.4%	<ul style="list-style-type: none"> 校内研修テーマに沿った授業改善を行った。 授業研究を実施し、授業改善の日常化を図った。 教師アンケートを実施し、改善点を検討、実践した。
心をたがやす	(1) 学校が楽しいと感じる児童の割合を80%以上にする。	A 95.9% 前期：96.7% 後期：95.1%	<ul style="list-style-type: none"> 児童理解のための各種アンケートと教育相談を定期的・計画的に実施し、児童理解に努めた。 職員研修や児童の様子を伝達し合う場を計画的に設け、職員の意識向上や共通理解を図った。
	(2) みんなの気持ちを考えた言葉遣いや行動ができる児童の割合を90%以上にする。	A 94.6% 前期：94.2% 後期：95.1%	<ul style="list-style-type: none"> 学年・場に応じた言葉遣いやあいさつのモデルについて継続して指導した。 児童会と連携したいじめ見逃しゼロスクール集会を年2回実施した。集会では、クラスで「いじめ見逃しゼロ」のために取り組む方策を考え発表した。実施後、振り返りを行い、昼の放送などで共有した。 道徳の授業の充実を図り、授業改善を行うとともに学習参観で年1回以上道徳の授業公開を行った。
	(3) 廊下歩行など安心して過ごすためのきまりを守ることができる児童の割合を90%以上にする。	A 91.7% 前期：90.8% 後期：92.6%	<ul style="list-style-type: none"> 廊下歩行など安心して過ごすための学校のきまりについて、月ごとの生活目標をもとに発達段階に合わせて指導した。代表委員会等を活用し、子どもたち自身が生活をよくするための方策を考え、実行する機会を設けた。 月ごとの生活目標の取組について定期的に振り返る機会を設けた。 日々の生活指導諸課題について、発達段階に合わせて、適宜指導を行った。
健康をつくる	(1) 運動が好きという児童、めあてをもって運動に取り組む児童をそれぞれ85%以上にする。	A 95.0% 運動好き：92.9% めあて：97.1%	<ul style="list-style-type: none"> 「体力づくりハンドブック」やタブレット等を活用して、「体力が向上する」「考える」「楽しい」のバランスのとれた体育授業を意識して指導した。 体育の学習カードを活用し、めあてや目標をもたせて指導し、それに対する振り返りを行った。
	(2) 秋の体力テストのときのシャトルランの記録が、春のときよりも伸びる児童を60%以上にする	A 69.6%	<ul style="list-style-type: none"> 体育の授業（準備運動含む）で、体育部の推奨する体づくり運動を発達段階に合わせて取り入れた。 年間を通して、時期ごとに体力づくりに向けた取組を行った。（4～7月：基礎体力づくり、9～11月：ファンラン運動、12月～：縄跳び）
	(3) 家族と決めた就寝時刻を守れる児童（7日中5日以上）を70%以上にする。	A 74.0% 前期：68.9% 後期：79.2%	<ul style="list-style-type: none"> アンケートをもとに、学年ごとの課題を抽出し、「眠育」「生活習慣」「メディアコントロール」についての保健指導を行った。 慢性的に睡眠不足・生活習慣の乱れなどが見られる児童については、個別の健康相談を実施した。 生活習慣の改善などに関する便りを発行し、学級懇談会や外部講師による講演、保健だよりなどを通して、家庭との連携や保護者への啓発を行った。

★各プロジェクトで取組を振り返り、成果と今後の課題を話し合いました

学びをきたえる	<p>(1) ワークテスト前に、大切な所をよく復習させたこと、プレテストの結果から必要と思われる補充学習を行ったことなどが成果につながった。ワークテストで、児童が苦手とする所の傾向を把握し、補充指導や授業改善につなげることができた。</p> <p>(2) 宿題は多くの児童が意欲的に取り組んでいる。自主学习への取組は、時間や内容に個人差がみられる。取り組み方が分からない児童に対しては、個別の支援を行ったり、意欲を高めるよう指導者がノートへコメント等を書いたりしている。指導者が授業を充実させることと並行して、効果的に家庭学習の取組をチェックし、励ましていける方法を探っていきたい。</p> <p>(3) 児童が互いのノートを見て参考にできるようにしておいたことは、学習内容を広げるのに効果があった。普段の授業やテストで、問題文や大切な言葉に線を引きながら読むことを繰り返し練習させたことが有効であった。</p>
心をたがやす	<p>(1) いじめアンケートを実施して丁寧な教育相談を行っていること、あたたかいクラスをつくるための学級経営をしていること等、取組の成果があった。スマイルウィークなど、縦割り班活動を充実させることができた。</p> <p>(2) 各クラスで、相手の気持ちになって、「どんな行動・言葉がけがよくなかったのか」、また「どうすればよかったのか」を考えさせる指導、そうした取組が成果を上げた。今後も同様の取組を継続する。</p> <p>(3) 児童会で絆を深める活動があったり、6年生を中心に毎朝のあいさつ運動を行ったり、「学校をよくするための活動」を実践した。今後も学校の様子を見ながら、生活目標に合わせた有志による「笑顔づくり隊」の活動を継続し、「学校をよくするための活動を考える場」を工夫する。</p>

- (1)運動が好きな児童・めあてをもって取り組む児童の増加は、学習カード等を活用して個々のめあて設定や振り返りをしたり、楽しく前向きに運動に取り組めるような指導をしたりしてきた成果といえる。引き続き、「体力が向上する」「考える」「楽しい」のバランスのとれた体育授業を行っていく。
- (2)シャトルランの記録が伸びた児童が多い。マラソン記録会の練習の一環としてシャトルランを実施したことで、児童にとって良い動機づけになった。また、「ファンラン運動」や体づくり運動など、年間を通じた体づくりの取組の成果といえる。一方、体力テスト全体の結果で見ると、柔軟性に課題が見られるので今後の重点事項として指導する。
- (3)就寝時刻を守る児童が、1学期よりも10%ほど増えた。秋のステップアップ旬間では、カードの内容を改善し、児童にどう取り組むかも考えさせて取り組んだことが、良い結果につながった。2学期は、講師によるメディアコントロールに関する指導を行い動機づけを図った。今後は、保護者を巻き込んだ啓発や指導を継続する。

保護者アンケート集計結果



■ 思う □ やや思う ▨ やや思わない ■ 思わない

ほとんどの項目で90%前後の肯定的な評価をいただきました。今後の課題となる「早寝早起きやメディアの時間を守る」の項目ですが、後期は、前期に比べ10%近く上昇しています。ご家庭でのメディアコントロールの取組の成果です。子どもは、ゲームやテレビの視聴時間が長くなりがちですが、メディアと適切に関われるよう学校と家庭で連携した取組を継続することが大切です。今後ともご協力をお願いします。

「家庭学習を目標時間程度取り組む」の項目も今後の課題です。今年度から「家庭学習カード」の取り組みを行っています。これまでの積み重ねが目に見える形で蓄積されていると思います。これまでの学習の足跡を見つめ直すことが自信につながります。お子さんの取組のよかった所を褒めていただき、励ましていただければ幸いです。十分できなかった場合も、学習カードの取組を残り2ヶ月、継続できるようご家庭でも声かけをお願いいたします。きっと自信につながります。

学力向上は、県の掲げる学校教育の重点の最も重要なポイントの一つとしています。授業が分かりやすいという言葉は「受け身」の状態だけでなく、子どもたちが「主体的」「対話的」で「深い学び」になっていくよう、授業改善に努めていきます。ご協力ありがとうございました。

★自由記述によるご意見のうち、主なものをお知らせします。貴重なご意見をありがとうございました

【学校行事全般について】

- 運動会の綱引きですが、場所によって雑草が生えている所と砂っぽい所があり、砂っぽい所になるとすべて負けていました。どちらのチームもなるべく同じ条件で勝負できると良いと思いました。もう少し本部側にすると良いと思います。
- 学校行事をコロナ前のように戻す。子供の取り組みが少なく、思い出も少ない。

→綱引きについては、公平な条件が整わない中で競技となり大変申し訳ございませんでした。来年度は同じ条件で競技できるようグラウンドのコンディションを考慮して実施したいと思います。

学校行事につきましては、校外学習や縦割り班活動など昨年度よりも多く実施し、内容も充実させようと取り組んで参りました。今年度は、コロナ対策が緩和された1年でした。学校行事は、時間・内容など教育効果を高め、児童の成長にとって必要な活動になるよう精選や改善を進めています。以前と変更した点で、ご期待にこたえられなかった点は申し訳ございませんでした。今後も児童が伸び伸びと活動し、よい思い出ができるよう、今まで以上に中身の濃い活動を充実させて参ります。

【児童への指導について】

- 相談があるとき迅速に対応いただけるのでありがたいです。
- いじめに関する取組は継続して行って欲しいと思います。



→今後も子どもたちが安心して学校・教室で過ごすことができるよう、職員一同今後も努力して参ります。

【児童の健康について】

- いつも娘の体調について相談させていただいていますが、とても親切にさせていただいて、学校での生活も安心して過ごせていると思います。
- 自分の子どもの学年だけでなく、他の学年でも感染症が出たら、早めに知らせてほしい。予防に注意するようできるし、子どもにも注意喚起できるので。

→励ましのお言葉ありがとうございます。感染症についての動向や傾向などにつきましては、こまめに情報発信していきます。個人情報に触れる内容についてはお伝えできませんが、感染症予防の注意喚起など適宜情報を提供していきます。

【その他】

- お忙しい中、いつもありがとうございます。感謝しております。今後もよろしく願いいたします。
- 授業に必要な物などの準備は急に言われても難しいため、早めに連絡してほしいです。
- アンケートをとるのであれば個人名がわからないほうが回答しやすいのではないかと思います。
- ホームページの更新が遅くて、月間予定が分からない。

→教職員の励みになるお言葉、誠にありがとうございました。一人でも多くの子どもたち、保護者の皆様、地域の皆様にこのように思っただけできるよう、魅力的な教育活動を行っていきます。

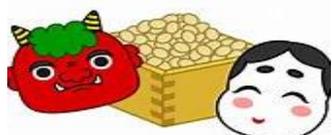
必要な物品について、お忙しい中にもかかわらず、用意していただきありがとうございました。連絡が遅くなり申し訳ございませんでした。必要なものは、早めにお知らせできるよう努めて参ります。

アンケート方法につきましては、保護者のご意見をより反映できる形式を今後も検討していきます。

ホームページの更新が遅くなり大変申し訳ございません。年間予定を掲載し、紙面で月予定を配付しておりますが、今後ホームページでも情報提供できるように努めて参ります。

3学期の予定

- 1月25日(木) PTA会長団会議
- 1月29日(月) 5年校外学習 TeNY 見学
- 2月 1日(木) スマイル長なわ集会
- 3日(金) スマイル集会
- 8日(木) 新1年生保護者会
※5年生と新1年生との交流会を行います。
- 9日(金) 1・2年生雪遊び丘陵公園
※1・2年生はお弁当の準備をお願いします。
- 14日(水) コミュニティ・スクール準備委員会(6年生参加)



- 2月15日(木) 町内子ども会
- 21日(水) 学習参観・学年末懇談会
学年委員開票作業
- 3月 1日(金) 6年生を送る会
- 15日(金) 学年会計監査
- 18日(月) 4限給食後放課
- 19日(火) 4限給食後放課(給食最終)
- 21日(木) 修了式・卒業式準備
- 22日(金) 卒業証書授与式
- 25日(月) 離任式



※春休み：

3月25日(月)～4月4日(木)